

市政に関する一般質問通告一覧

令和3年第2回半田市議会定例会

【日程】※日時は予定です。

日 時		質 問 議 員
3月4日（木）	午前10時30分～	1. 中 川 健 一（維新・半田市民の会）
	午後1時15分～	2. 鈴 木 幸 彦（創造みらい半田）
		3. 坂 井 美 穂（公明党）
		4. 山 本 半 治（公明党）
3月5日（金）	午前9時30分～	5. 伊 藤 正 興（創造みらい半田）
		6. 鈴 木 健 一（無所属）
3月8日（月）	午前9時30分～	7. 竹 内 功 治（創造みらい半田）
		8. 芳 金 秀 展（創造みらい半田）
	午後1時15分～	9. 水 野 尚 美（創造みらい半田）

3月4日（木）午前10時30分～

1. 15番議員 中 川 健 一（維新・半田市民の会） 【一問一答】

1 榑原純夫市政 12 年間の評価、知多半島内で半田市の地盤沈下が進行

（1）問題の所在①近隣の競争相手である東海市や大府市、刈谷市と比較をすると、成長傾向である3市に対し、半田市は沈下傾向

①人口の増減を比較すると、2017 年度あいちの市町村所得によれば、東海市は 2006 年から 2017 年までに 7,842 人増えて 113,015 人、大府市は 9,377 人増えて 91,253 人、刈谷市は 8,233 人増えて 151,429 人です。ところが半田市はわずか 29 人増で 117,285 人です。足の投票では東海市、大府市、刈谷市に負けました。原因をどう考えますか

②一人あたり家計所得の増減を比較すると、東海市は 2006 年から 2017 年までに 9.3 万円増えて 390.7 万円、大府市は 3 万円増えて 391.8 万円、刈谷市は 10.4 万円増えて 397.4 万円です。ところが半田市は 5.7 万円減少し、362.1 万円です。半田市民は稼ぐ力で3市に負け続けています。原因をどう分析していますか

（2）問題の所在②週刊東洋経済、週刊ダイヤモンド、大東建託などの自治体ランキングで半田市は常に東海市、大府市、刈谷市の後塵を拝す

①東洋経済住みよさランキング愛知県 2020 年では、刈谷市 5 位、東海市 6 位、大府市 7 位、半田市は 8 位とのことでした。週刊ダイヤモンド伸びる街&地域活力ランキング中京圏 2018 では、大府市 11 位、東海市 16 位、刈谷市 22 位、半田市は 50 位より下でした。原因をどう考えますか

2 榑原純夫市政 12 年間の失敗の原因分析、半田市役所主流派のまちづくりは問題の設定方法も具体策もお門違い

- (1) 短期的に企業誘致、それもほぼ製造業で人口増をはかる施策は行き詰っている
 - ①現在、北部グラウンド近くの優良農地を潰してまで企業団地を作る計画を進めています。これまでも松堀町など優良農地内に企業立地が進んでいます。半田市は農業地域が隣接する自然環境のよい高級住宅地、東京で言う田園調布市や武蔵野市を目指すのか、東海市や名古屋市南区のような工業都市を目指すのか、どちらですか
- (2) 平成 25 年以来、9 年間に渡って子育て支援が重点分野であったにも関わらず、中期的に子育て支援が遅れている実態を直視すべき
 - ①シティプロモーションの課題設定が間違っていないですか。暮らしやすさの認知度が低いのではなく、東海市、大府市、刈谷市と比較をして、暮らしにくい現実があると考えますが、見解をお尋ねします
 - ②東海市や大府市、刈谷市と比較をして、半田市の子育て環境の良さは一体どこに競争優位がありますか。愛知県が所管をしている高校を除いて、具体的に教えてください
- (3) 長期的には観光により、半田市の良さを再発見で定住促進との戦略はお門違いの失敗策
 - ①赤レンガ建物観光拠点化事業を象徴的に、文化ではなく、観光を看板に、これまでまちづくりを進めてきました。事業開始から 5 年以上時間が過ぎても赤レンガ観光拠点化事業は市民からソッポを向けられ、市外在住の人にも観光地と言う認識がない、と言われる始末です。市外の人向けの観光ではなく、半田市民が主体となる歴史文化を切り口としたまちづくりへ転換すべきと考えますが、所見を伺います

3 半田市が地盤沈下したその他の原因

- (1) 市役所主導、市民下請けまちづくりで、半田市民は面従腹背、市外の住民は半田市への移住を敬遠
 - ①半田病院の移転先案について、市長の方針である職員駐車場とは異なる意見の市民団体がクラシティ市民活動支援センターへ団体登録をしようとしたところ、企画部長が職権乱用により登録を拒否した事案がありました。市長選挙では市民ファーストと言いながら、自分に都合が悪いことは職権乱用で市民活動を頭から抑え込む二枚舌です。市長のこれらの行為が若い世代や子育て世代に選ばれないまちの一因になってしまったし、自立した市民活動の停滞につながったと考えますが見解をお尋ねします
- (2) 選挙公約違反で半田市民に政治不信が蔓延、市外の住民はドン引き
 - ①2009 年市長選挙で争点となっていた市民税 10%減税公約はたった 1 年で政策を自ら撤回、2017 年市長選挙では選挙の争点となっていた半田病院の移転先、職員駐車場公約は愛知県知事の鶴の一声で高台へ変更した、など重大な公約違反がありました。市長のこれらの行為が若い世代や子育て世代に選ばれないまちの一因になってしまったし、市民の半田市役所不審につながったと考えますが見解をお尋ねします
- (3) 新型コロナ対策として、杜撰なニーズ調査に基づき、切実な市民ニーズとかけ離れた、優先順位を間違った電子書籍事業 2,000 万円を容認する半田市長判断が問題
 - ①電子書籍を導入する前に、書籍を消毒する機械の設置や図書館入口での検温など、通常の図書館利用者の安全確保のためのコロナ対策をまず実施する必要がありました。やらなかった理由は何ですか
 - ②電子書籍を要望された数十人との説明があった市民は、電子書籍が無ければ当面の生活で何か困ることはありますか
 - ③コロナ禍で最優先すべきは飲食店に対する愛知県の時短要請協力金、6 万円で助ける

ことのできない商業者を支援することではないでしょうか。一宮市では時短要請の対象とならない喫茶店に対し、8万円を支援します。電子書籍事業は止めて、一宮市と同様の施策を実施すべきと考えますが所見を伺います

3月4日（木）午後1時15分～

2. 9番議員 鈴木 幸彦（創造みらい半田） 【一問一答】

1 海と港を活かしたまちづくり

（1）港湾計画の現状と夢のある将来ビジョンについて

- ①半田市は、東側が衣浦港に面しており、現在では多くの企業が立地しています。衣浦港に面した工業用地の利用率と、企業誘致が可能な用地がどの程度残っていて、それらをどのように活用していくのか、今後の展開をお聞かせください
- ②半田市都市計画マスタープランには、港湾についての将来像が抽象的にしか記載されておりません。市域の一边が海に面している利点を活かして、工業面だけでなく、海や港の活用方法として将来に向けもっと夢のあるビジョンを描くべきだと思いますが、今後どのような考えをお持ちなのかお聞かせください
- ③衣浦港の北に位置する亀崎港には、紙製品の原料となるウッドチップが野積みされています。また金属スクラップも山積みとなっており、地域への環境汚染について今後どう解決していくのか、半田市としてのお考えをお聞かせください

3. 12番議員 坂井 美穂（公明党） 【一問一答】

1 保育所におけるICT化について

（1）保育事務の負担の軽減と良質な保育の提供について

- ①保育士の業務のうち、全国的に見ると「日誌」や「指導計画」をはじめとする書類作成業務が全体の30%以上を占めており、「保育士が子どもとの関わり方を考え、相談できる時間を十分に取れていない状態」となっていますが、半田市の状況はどのようなですか
- ②現状の、保育士が保育事務に多くの時間を取られている状態において、保育の質の向上をどのように図っていますか
- ③ICTシステムの導入により、業務負担を低減することで、子どもと直接向き合う時間や保育のあり方を検討する時間を確保でき、保育の質の向上に繋がると考えますが、どのように考えますか

4. 13番議員 山本 半治（公明党） 【一問一答】

1 新型コロナウイルスワクチン接種について

（1）市民に寄り添い全ての対象者にワクチン接種を行うために

- ①ワクチン接種の必要性や有効性・安全性について、どの様に分かりやすく周知されますか

- ②半田市が行うワクチン接種の順位と時期はどの様になっていますか。また、接種順位別の人数を伺います
- ③高齢者から始まるワクチン接種の会場・日時・時間帯はどの様になっていますか
- ④接種用クーポン券と予診票の同時発送は出来ますか、出来なければ予診票の配布はどの様になりますか
- ⑤接種予約は電話やインターネットとなっていますが、家族や友人など複数予約は出来ますか
- ⑥指定の接種会場に来られない、施設入所者や自宅介護者又は住所外での施設入所者や単身赴任などで帰省できない人への対応はどの様になっていますか
- ⑦地元医師会等との協力体制は出来ていますか
- ⑧基礎疾患のある人への周知はどの様になっていますか
- ⑨接種後の副反応への対応はどの様になっていますか
- ⑩ワクチン接種後、コロナ禍以前の生活にはすぐに戻れないと思います。今後の生活を続ける上での注意事項の徹底をどの様に行っていきますか
- ⑪ワクチン接種に関する市民からの相談を受け付けるコールセンターは、いつからどこに開設されますか
- ⑫全ての対象者にワクチン接種を受けていただくために、半田市独自の取組みはありますか

3月5日（金）午前9時30分～

5. 10番議員 伊藤 正 興（創造みらい半田） 【一問一答】

1 新型コロナウイルス感染症に対する半田市の対応について問う

（1）ワクチン接種について

- ①ワクチン接種の対象者、接種場所、予約方法、スケジュールを教えてください
- ②基礎疾患を持っている方をどのような方法で特定しますか
- ③半田病院で勤務する方のワクチン接種の意向調査の結果と接種状況を教えてください
- ④ワクチン接種後の副反応に対する対応を教えてください
- ⑤慎重な対応が求められるワクチン接種会場へのワクチンの輸送は、どのような手段でおこないますか
- ⑥現状、半田市で必要なワクチンや注射器、ゴム手袋等の資機材は、確保できていますか

（2）支援策について

- ①これまで行ってきた支援策の効果をどのように分析、評価していますか
- ②市民の皆さんの声や要望は、届いていますか
- ③今後、半田市独自の支援策を実施する予定はありますか

（3）情報発信の在り方について

- ①新型コロナウイルス感染症に対する情報は、どのように発信していますか
- ②ホームページの内容や更新頻度は、適切ですか
- ③市民の皆様へ正しい情報を確実に伝えることが重要と考えますが、実施できていますか

か

6. 5番議員 鈴木 健一 (無所属) 【一問一答】

1 家庭系ごみの有料化について

(1) 市民への影響について

- ①市民向け説明会では市民からどのような声がありましたか
- ②有料化の時期を延期するべきではありませんか
- ③移行期間を設ける考えはありませんか
- ④生活困窮者への支援の再考を求めますが、どうですか

2 新型コロナウイルス関連事業について

(1) 市民の暮らしを守る為に

- ①市民の暮らしを守る事業として、水道料金の減免を継続するべきだと考えますが、どうですか
- ②陽性患者の感染追跡を専門に行う専門職（トレーサー）の必要性についての考えはどうですか

(2) 新型コロナウイルスワクチンの接種について

- ①接種会場や人員配置など、どのような体制で接種を行いますか
- ②コールセンターの体制計画はどうなっていますか

(3) 地方創生臨時交付金について

- ①感染症対策として、2020年度には具体的にどのような事業に活用しましたか

3月8日（月）午前9時30分～

7. 7番議員 竹内 功治 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 半田赤レンガ建物の運営や施設整備の現状と今後の取り組み

(1) 運営や施設整備の現状と今後の取り組みについて

- ①今年度の4月から新しい指定管理業者になりましたが、運営面でどのように変わりましたか
- ②コロナ禍で難しい運営になっているかと思いますが、集客数を増やすためにどのような取り組みを行っていますか
- ③魅力を伝えるために観光プロモーションに関する事業の展開について、どのように行っていますか
- ④お土産品の充実やその販路の促進について、どのように行っていますか
- ⑤建物内の一部破損、常設展示品の劣化など、施設の再整備が必要なところもあるかと思いますが、今後の対応は何か考えていますか
- ⑥未公開の2階からの上階について、今後活用するための計画や考えはあるのですか
- ⑦ふるさと納税の活用をどのように考えていますか
- ⑧半田赤レンガ建物は国登録有形文化財、近代化産業遺産、市指定景観重要建造物であり、常設展示品も含めて、半田市の産業の発展を未来に伝えるために文化財としても

- 重要な施設です。今後、学芸員のような専門的に管理する者を配置してはどうか
- ⑨市内外の方々に魅力を伝えるために、常設展示室の無料開放や有料も含めた企画展などのイベントを、積極的に実施してはどうか
- ⑩半田市民の誇りを醸成するために、市内の小中学生が必ず見学するような機会を設けてはどうか
- ⑪知多半島のランドマークとして更に発展するために、今後どのような取組みを考えていますか

8. 6番議員 芳 金 秀 展 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 半田市役所における、働きやすい・働きがいのある組織づくり

(1) 働きやすい環境づくりについて

- ①コロナ禍で試みることのできた働き方の多様化について、どのような対応ができたのかお伺いします
- ②アフターコロナにおいても多様化した働き方を精査したうえで、継続・定着させていくべきと思うがいかがお考えでしょうか

(2) 育児休業など各種制度に対する職員とのコミュニケーションについて

- ①本年度実施された「仕事と家庭の両立支援シート」の検証結果について、教えてください
- ②育児休業に伴う昇格・昇給の扱いについて、推進していく上では勤続扱いとしていくべき期間を延ばすなど、取得の推奨とセットで行うべきと思うがいかがお考えでしょうか
- ③今後は、育児・出産に加えて介護の分野、また健康管理も視野に入れ、職員とのコミュニケーションも図っていくべきと考えますが、いかがでしょうか

(3) 職員研修について

- ①コロナ禍における、令和2年度の研修の総括と今後の方針についてお伺いします
- ②多様な学びの機会をサポートする体制づくりと、成果を全体のものとする検証、報告の仕組みを作るべきと思いますが、いかがでしょうか

3月8日(月) 午後1時15分～

9. 8番議員 水 野 尚 美 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 半田市が目指す成人式とは

(1) 成人式の開催・運営について

- ①新型コロナウイルス感染予防のため縮小開催した成人式ですが、中止せず予定通り開催したこと、また、2部制にするなど運営全般についてどのような評価をしていますか
- ②成人式開催に対して市民からご意見はありましたか
- ③職員の支援体制について、十分だったとお考えですか
- ④出席した新成人の皆さん、また、実行委員会の皆さんの意見や感想はどの様ですか
- ⑤市民有志が同日開催した「半田まちなか成人式」について、どの様に考えていますか

(2) 今後のあり方について

- ①新型コロナウイルス禍中、予防対策を講じて開催した成人式は、今後のあり方を見直す機会になったと思いますが、いかがお考えですか
- ②新成人主体の実行委員会に、市民有志や地域の方などがアドバイザーとして参画するのも良いと思いますが、いかがでしょうか
- ③シティプロモーション推進に向けた課題解決の一つとして、「半田まちなか成人式応援隊」の取り組みを拡充することで、半田市の魅力を更に発信できると思いますが、いかがお考えですか
- ④市民協働を基盤として開催する成人式へ転換するために、新たな仕組みづくりにチャレンジすることを提案しますが、いかがでしょうか